

\*\* 2019年2月改訂 (第5版、自主改訂)  
\* 2014年2月改訂

日本標準商品分類番号	
875200	
承認番号	61AM-4661
薬価収載	1987年10月
販売開始	1987年10月

貯法	室温保存
	注意：「取扱い上の注意」 の項参照
使用期限	容器又は外箱に表示

商品番号  
**J-17**

漢方製剤  
**JPS 五苓散 料エキス顆粒〔調剤用〕**

【組成・性状】

販売名	JPS 五苓散料エキス顆粒〔調剤用〕
剤形・色調	顆粒・淡褐色
におい・味	特異の芳香があり、わずかに甘味と苦味がある
** 含量：本剤 7.5g中	日局 タクシャ……6.0g 日局 チョレイ……4.5g 日局 ブクリョウ……4.5g 日局 ソウジュツ……4.5g 日局 ケイヒ……3.0g 上記の混合生薬より抽出した日局五苓散エキス2.4g を含有する。 添加物…ステアリン酸Mg、ショ糖脂肪酸エステル、 乳糖水和物

【取扱い上の注意】

直射日光をさけ、防湿に注意すること。開封後は湿気をさけ、  
フタをよく閉めて保存すること。

【包装】

500g 750g(2.5g×300包) 105g(2.5g×42包)

【文献請求先】

ジェーピーエス製薬株式会社 営業部  
〒224-0023 横浜市都筑区東山田4-42-22  
TEL (045) 593-2060

【効能・効果】

のどが渇いて、尿量が少なく、はき気、嘔吐、腹痛、頭痛、むく  
みなどのいずれかを伴う次の諸症  
水瀉性下痢、急性胃腸炎（しぶり腹のものには使用しないこ  
と）、暑気あたり、頭痛、むくみ

【用法・用量】

通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経  
口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮し  
て投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の  
改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- (2) 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意す  
ること。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を  
実施していないため、発現頻度は不明である。

	頻度不明
過敏症 <sup>注1)</sup>	発疹、発赤、痒痒等
* 肝臓	肝機能異常 (AST (GOT)、ALT (GPT)、 γ-GTP等の上昇)

注1) このような症状があらわれた場合には投与を中止すること。

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので減量するなど  
注意すること。

4. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は  
妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性  
を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

5. 小児等への投与

小児等に対する安全性は確立していない。〔使用経験が少ない。〕



ジェーピーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1  
発売元 横浜市都筑区東山田4-42-22